

平成 23 年度 自主財源で行う公益事業

財団 HP に掲載中 <http://www.hamc.or.jp>



「地域気象データ利活用事業」 開始 (略称：モニタリング事業)

深川市広里町 4 丁目 1 番 3 号

財団法人 北海道農業近代化技術研究センター
(旧：北海道農業近代化コンサルタント)

皆さん、こんにちは。

先ず初めに、この号外をご覧いただいたことに、お礼を申し上げます。

過年度の冷害を踏まえ、**今年の6月1日より**、皆さまの営農に少しでも役立つことができればと考え、
深川市・滝川市・妹背牛町の水田 3ヶ所において、「**地域気象データ利活用事業**」を開始しました。

《 取組内容 》 深川市メム7号線川2線、滝川市西3丁目付近、
妹背牛町6区の水田 ～ 計3ほ場

寒地稲作において、水温による稲体の保温は極めて重要です。この取り組みは、用水路や水田内の水温と水田周辺の気象を把握し、リアルタイムでその情報を提供するものです。IT 技術を活用し、測定データを無線通信や携帯電話の電波を利用して取り込み、インターネット回線を通じて、当財団のホームページで公開しております。

測定データは、以下に示す7項目です。

- 深川幹線用水路の水温 (石狩川の水温と同様)
- 水田近傍の末端用水路の水温
- 水田近傍の気象関連データ
「気温、降雨量、日射量など」
- 水田内の水温、水深



[http:// www.hamc.or.jp /mob/](http://www.hamc.or.jp/mob/)

携帯電話でも、データを公開しています。

グラフは見えませんが、数値のみの公開を行っていますので、携帯電話からアクセスして見て下さい。
また、事務所の玄関にも執務時間中は、グラフ画面を表示していますので、お気軽にご訪問ください。

気象観測
機器

